

2025年度前期 開講学科別集計結果表

常葉大学

開講学科	看護学科	履修者数	1,912
------	------	------	-------

回答者数	425
------	-----

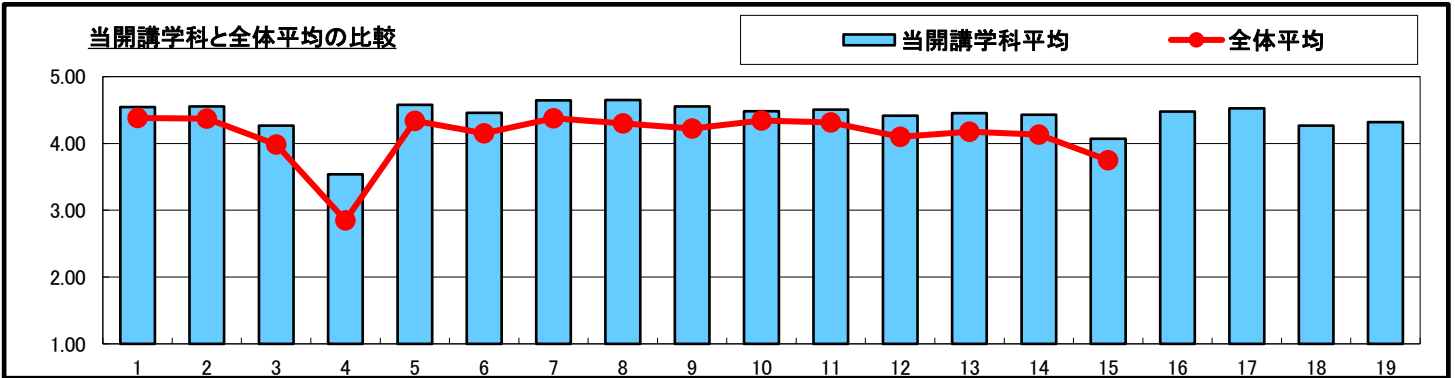
学年 マーク	回答者数／構成比（％）				
	1年	2年	3年	4年	無効回答
	174 40.9	78 18.4	53 12.5	120 28.2	0 0.0

No.	設問文	平均	回答者数／構成比（％）					有効 回答	無効 回答	
			5	4	3	2	1			
			とても そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
▼全学部共通の質問項目										
1	学修環境（プロジェクタ・音響・空調・照明・静粛性）は良好であった	4.55	244	170	10	1	0	425	0	
			57.4	40.0	2.4	0.2	0.0			
2	クラスサイズ（受講者数）やグループサイズは適切であった	4.55	263	141	15	5	1	425	0	
			61.9	33.2	3.5	1.2	0.2			
3	周りの学生の熱意が感じられた（熱心に授業に参加していた）	4.27	200	162	43	17	3	425	0	
			47.1	38.1	10.1	4.0	0.7			

▼学部レベルの質問項目									
4	この授業に対する授業時間外学修にどの程度の時間を費やしましたか（1回の授業の前後）	3.54	2時間以上 102 24.1	1時間以上 2時間未満 120 28.4	30分以上 1時間未満 122 28.8	30分未満 61 14.4	全くして いない 18 4.3	423	2
5	シラバスに則した内容の授業が行われていた	4.58	263 62.2	145 34.3	13 3.1	1 0.2	1 0.2	423	2
6	この科目の難易度は適切であった	4.46	227 53.4	171 40.2	23 5.4	3 0.7	1 0.2	425	0
7	この科目は学部・学科の学びを深める上で有益であった	4.64	287 67.7	126 29.7	8 1.9	3 0.7	0 0.0	424	1
8	この科目は自らのキャリア形成や将来を考える上で役立った	4.65	290 68.2	123 28.9	10 2.4	2 0.5	0 0.0	425	0
9	【対面授業の場合】 この科目は対面で受講することが適切であった 【ポータルサイト等を活用した授業（オンライン授業）の場合】 この科目はオンラインで受講することが適切であった	4.55	271 64.4	121 28.7	22 5.2	5 1.2	2 0.5	421	4

▼教員個人レベルの質問項目									
10	教員の話し方は明瞭で聴き取りやすかった	4.48	247 58.1	146 34.4	24 5.6	6 1.4	2 0.5	425	0
11	板書、スライド、配布資料などは適切であった	4.51	249 58.6	152 35.8	14 3.3	10 2.4	0 0.0	425	0
12	学生に質問や意見を求める、発表の機会を設けるなど授業への参加を促していた	4.42	245 57.8	139 32.8	19 4.5	14 3.3	7 1.7	424	1
13	学生の反応や理解を確認しながら授業を展開していた	4.45	241 57.0	146 34.5	26 6.1	7 1.7	3 0.7	423	2
14	必要に応じて学生の受講態度への注意を適切に行っていた	4.43	244 57.4	132 31.1	38 8.9	10 2.4	1 0.2	425	0
15	この授業のシラバスを読みましたか	4.07	十分に 読んだ 149 35.1	よく読んだ 187 44.1	どちらとも いえない 59 13.9	ほとんど 読まなかった 27 6.4	全く読んで いない 2 0.5	424	1

▼学科設問									
16	自分から主体的に学べましたか	4.48	231 54.6	168 39.7	19 4.5	4 0.9	1 0.2	423	2
17	この科目に対して関心が高まりましたか	4.52	247 58.3	157 37.0	16 3.8	3 0.7	1 0.2	424	1
18	この科目の内容をDP（ディプロマポリシー）と関連づけて学ぶ事ができましたか	4.27	178 41.9	190 44.7	51 12.0	4 0.9	2 0.5	425	0
19	この科目の内容や到達状況を学年到達目標と関連付ける事ができましたか	4.32	187 44.1	197 46.5	33 7.8	3 0.7	4 0.9	424	1



## 2025 年度前期授業アンケート 学科別集計結果表に対する講評

学科／課程	看護学科
講評者	看護学科 学科長 白石葉子

設問	講評
設問 1～3 「全学部共通の質問項目」について	「学修環境（プロジェクタ・音響・空調・照明・静粛性）は良好であった」、「グループサイズ（受講者数）やグループサイズは適切であった」については、「とてもそう思う」、「ややそう思う」と回答した学生が 95% 以上であることから、看護学科教員は学生が学習しやすい環境となるように調整し、授業を展開していたと考えられる。また、「周りの学生の熱意が感じられた」についても「とてもそう思う」、「ややそう思う」と回答した学生が 85% 以上であり、学生も集中して取り組んでいることを実感していたものと思われる。
設問 4～9 「学部レベルの質問項目」について	看護学科の科目は、看護師の資格取得を目指すうえで必要な知識や技術の習得とともに「自らのキャリア形成や将来を考えるうえで役に立つ科目」であることを大多数の学生が理解していると思われるが、授業に対する授業時間外学修が、30 分未満が 14.4% であり、全くしていない学生も 4.3% いた。看護学科教員はシラバスに則した授業を行うとともに学生が授業に対し興味関心を持ち、自主的に時間外学修に取り組める工夫を行うとともにシラバスを確認して学ぶことの大切さを学生に伝えていくものとする。
設問 10～15 「教員個人レベルの質問項目」について	「教員の話し方」や「スライド・配布資料など」に関して「とてもそう思う」「ややそう思う」と合わせると 90% を超えており、看護学科教員は学生に分かり易い伝え方や教材の工夫ができていたと考える。また、「学生に質問や意見を求める」「学生の反応や理解の確認」「必要に応じた受講態度の注意」に関しても 90% 以上が「とてもそう思う」「ややそう思う」と回答しており、看護学科教員は講義や演習中の学生の反応を確認しながら授業を進めていたと考えられる。シラバスについて「ほとんど読まなかった」「全く読まなかった」と回答した学生が 7% ほど存在することから、今後もガイダンスや個別指導の際にシラバスを確認して講義に参加することで学びが深まることを伝え続ける必要があると思われる。また、授業計画として各科目ともシラバスに関する説明や資料の配布等が行われていたことから、この設問で「ほとんど読まなかった」「全く読まなかった」の回答が増えた理由として、質問の意図する内容が学生に分かりづらかったものと思われる。

<p>設問 16～ 「学科設問」について（該当学科のみ）</p>	<p>学生の学びの取り組み姿勢を確認する項目として「自分から主体的に学べたか」「(受講することで) 科目に対して関心が高まったか」を設置したが、両項目ともに「とてもそう思う」「ややそう思う」の合計が 90% を超える結果であった。また、「DP と関連付けて学べたか」「学年到達目標と関連付けて学べたか」についても「とてもそう思う」「ややそう思う」との回答が 90% であったことから、今後もそれぞれの科目と DP や学年到達目標の関連付けを学生が理解しやすいように授業内での説明等を充実させていく。</p>
--------------------------------------	---